

「持続可能な発展のためのセメント産業自主行動計画」の公表  
プレスリリース

## 持続可能な発展のための 6つの最優先課題に関するセメント企業10社の活動確認書

2002年7月3日パリにてセメント大手10社はここに「持続可能な発展に向けた自主行動計画」を発表する。「持続可能な発展のためのセメント産業自主対策(CSI; Cement Sustainability Initiative)」の一環として作成された「我々の行動計画」は、世界の大手セメント企業10社が中心となって取り組むプロジェクトの第2ステップの活動である。その目的は持続可能な発展を目指した活動を促進し、その進展を加速させることにある。当行動計画はジュネーブを本拠地とする『WBCSD(持続可能な発展のための世界経済人会議)』と連携して作成された。

「CSI」の参加企業10社は次のとおりである：セメックス(メキシコ)、シンポール(ポルトガル)、ハイデルベルグセメント(ドイツ)、ホルシム(スイス)、イタルチェメンティ(イタリア)、ラファージュ(フランス)、RMC(イギリス)、サイアムセメント(タイ)、太平洋セメント(日本)、ポトランティム(ブラジル)。以上10社を合わせて世界で供給されるセメントの約3分の1を生産し、世界のセメント市場の3分の2で事業活動を行っている。

当行動計画は、独自の調査やステイクホルダーからの助言を含む3年間の活動を踏まえ、6つの優先課題への取り組み(気候変動の防止・原燃料の利用・従業員の安全衛生・排出物質の削減・地域社会への影響・経営プロセス)に焦点を当てている。

当行動計画の発表にあたり、全10社のビジネスリーダーによる共同声明は以下の通りである：

「今日セメント産業が直面する重大な問題、例えば気候変動などに取り組む上で、持続可能な発展は包括的な枠組みを我々に提供してくれる。また、我々は、持続可能な発展が21世紀において効果的かつ効率的なビジネス創造に向けての進歩の中核をなすものであると考えている。」

「我々は、この報告書にあるプロジェクトおよび活動に着手することを約束する。また、5年毎に進捗状況を報告する際に、その成果を皆様に評価して頂きたい。しかし、我々は単独で目標を達成することはできない。従って、「CSI」では、これらの重要課題に取り組む中で重要な役割を担う他の社会・機関・団体等との連携を目指す。さらに、より持続可能な将来に向けて共に歩むことを他のセメント会社に積極的に呼びかけることが最も重要と考えている。」

当行動計画では、10社による第一期の5年間プログラムを策定し、2005年と2007年にはその進捗状況について報告する。

主要プロジェクトは以下の通り：

- 全10社は、2006年までに二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出に関する各社の実績データおよび削減目標を公表する。この目標を達成するために、最近作成されたCO<sub>2</sub>排出に関する測定・モニタリング・報告のためのCO<sub>2</sub>プロトコル(WBCSD-WRI 温室効果ガスプロトコルプログラムの一部)を適用する。

- セメントキルン中における燃料および原料（特に産業副産物や廃棄物）の使用についてのガイドラインを作成するために、ステイクホルダーとの対話会議を開催する。全 10 社が合意し、認証を受けたガイドラインを各社の事業活動に適用する。
- 既に設立された安全衛生対策チームが共通の報告方法を設定し、セメント会社間で最善活動事例の共有をはかる。
- 主要な排出物質を測定・モニタリング・報告するためのプロトコルを作成する。
- 主要ステイクホルダーと協議をして、環境社会負荷アセスメント(ESIA)のための共通ガイドラインを作成する。
- セメント産業を対象とした「持続可能なための発展」に関する主要業績評価指標を作成する。

「当行動計画は、独立機関による調査に呼応して各社個別の活動と 10 社の共同コミットメントの概要を説明するという、他に類を見ないものである。当行動計画を実施する中で他のセメント企業がこれら 10 社に加わることを切望している」と当調査研究の認証グループ代表を務めた元国連環境計画議長モスタファ・トルバ博士は述べている。

WBCSD のピヨン・スティグソン事務局長が報告書の完成を祝福し、以下のように述べている。

「このような行動計画は他に類を見ない。これらセメント企業 10 社は持続可能性という挑戦に真剣に取り組むために、戦略的意思決定を成した。幅広い調査やステイクホルダーからの助言による持続可能な発展に関する自身の業績調査、そしてそれを改善するための独自の計画策定、これらは産業界始まって以来の試みである。」

WBCSD は、持続可能な発展に対して共通のコミットメントの下に結束した国際企業 160 社の連合体である。その会員は 30 カ国を超える主要 20 産業の企業で構成されている。さらに、主に発展途上国に点在する 38 の国別・地域別の経済人会議による地域的ネットワークが WBCSD を支えている。

以上

## メモ

1. 「自主行動計画」の全文は WBCSD のウェブサイト ([www.wbcscement.org](http://www.wbcscement.org)) からダウンロードできる。また、冊子は WBCSD の Estelle Geisinger 宛に電子メール ([geisinger@wbcscement.org](mailto:geisinger@wbcscement.org)) または郵便 (WBCSD, 4 chemin de Conches, CH-1231 Conches-Geneva, Switzerland) にて請求すれば、7 月 15 日以降に郵送する。
2. さらに詳細な情報およびインタビューの申し込みは下記宛先まで：  
Christine Elleboode または Howard Klee  
WBCSD/ Cement Sustainability Initiative  
T: + 41 22 839 31 95  
Email: [elleboode@wbcscement.org](mailto:elleboode@wbcscement.org)